

笑顔

☆まあるいじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第72号

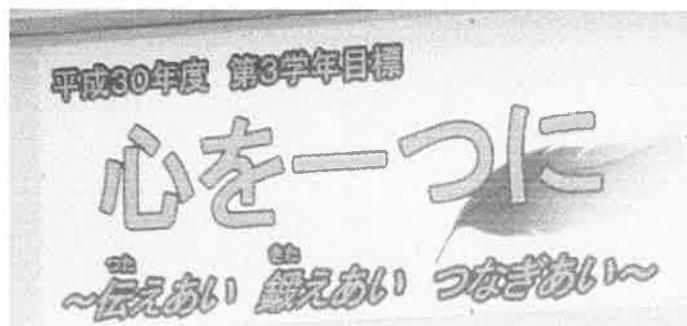
2019(平成31)年1月21日発行

発行者 松田 淳二

受験(受検)に向けての準備

三者懇談も終わり、いよいよ自分が受験(受検)する学校が決まりました。今まで自分の進路について、保護者と何度も話し合ったり、目標達成に向けて努力したりしてきたみんなの頑張りは本当に素晴らしいです。よく頑張りました。また、先週に配布した通信に書いた、「質問できる自分になる」、「時間に余裕を持って行動できる自分になる」、「やるべきことを知っている自分」も少しずつ広がってきました。ここで大事なのは自らやることです。実践することです。強い意思をもってやりきってください。挑み続けてください。みんなならできる。

さて、受験(受検)校が決まり、次にすることは、受験(受検)に向けての準備です。先週から、学活や総合の時間、朝や昼、休み時間、放課後を利用しながら様々な受験(受検)に向けての準備がスタートしてきました。願書の下書きから清書、面接練習や面接調査票の作成などものすごい勢いで進んでいます。それにみんなは、一生懸命かつ丁寧に取り組みながら過ごすことができています。本当に素晴らしいです。面接で聞かれるであろう質問を出し合ったり、分からぬ問題を教え合ったりいい雰囲気で日々の時間を準備をしながら過ごすことができます。その準備の充実が受験(受検)当日の落ち着きにつながりますので、今を大事にしながらこのまま過ごしていきましょう。まずは、私立一般の受験と公立推薦の受検です。それに向けての準備事項を書きますので参考にしてください。下に挙げたものは特化したものです。今、掃除や給食当番などの当たり前にできることはこのまま大事にして過ごしてください。



①面接用紙を作成する。(私立、公立分けて)

面接で言う、志望理由や学びたいこと、高等学校の特色をきれいにまとめた紙をつくる。

中学校生活で学んだことや頑張ったこと、最近のニュース、読んだ本など聞かれそうなことを簡潔にまとめておく。(自分に関することは私立、公立関係ないので同じ紙でよい)

②時間ができたら①の用紙を読む(音読がいい)。または、その紙を使って面接練習をする。

③過去問や実力テストを繰り返してする。実践練習(時間を計って)を重ねていく。

分からないところをどんどん質問して理解を深めていく。

公立推薦の人は、

小論文の練習もする(書けば書くほど上達する)。

④身だしなみを整える。

制服の袖のボタンやYシャツのボタン、裾のほつれなどがないかを確認して、整える。
髪の毛が伸びている人は整える（眉毛はくくれぐれも注意してください）。
爪も整える。

⑤当日の行きと帰りの方法や持ち物を確認する。

行き帰りは公共交通機関を使っていくことが基本になります。
受験（受検）の事前指導で乗る電車については確認します。
願書に受験（受検）日の予定や持ち物が書いてあるので熟読しておく。

⑥公立高校を受検する人は5教科の勉強をする。

実力テストや過去問を、時間を計って何回もする（問題の解き方や傾向を学ぶことも大切）。

⑦健康に過ごす。

インフルエンザや風邪がはやる季節ですが、栄養のある物をバランスよく食べ、睡眠時間を確保し、手洗い・うがいをしたり、マスクをつけたり、休み時間の換気を毎時間したり、体温を上げるようにしたり、首元・足元を冷やさないようにしたりすることで予防することができます。私は、ヨーグルトや納豆などを食べるよう心がけています。

まだまだ書けばありますが、一応、今、みんなに伝えておきたいことを書きました。やってみよう。特に⑦に気をつけてください。**笑顔でいることや「ありがとう」という言葉を使うこと、元気な返事や気持ちのいいいさつも**教室内や学校内の雰囲気を明るくし、それそれが元気になれると思います。意識をしながら過ごしていきましょう。みんなならできる。

